



クローバー



五中校区第1回

ふれあい

ウォーキング

家族・友だち みんなそろって

ウォーキングは新陳代謝を高め、心肺機能の向上と筋力低下予防やストレス解消にも効果的な運動です。第五中学校区地域会議では

“健康づくり”

“友だちづくり”

「ふれあいウォーキング」

を開催することになりました。

詳細は、次号の「クローバー」に掲載しますが、多くの方のご参加をお待ちしています。

弁天池公園 ⇄ 深北緑地公園

開催日 28年5月22日(日)

[雨天の場合 5月29日(日)]

集合時間 午前9時

集合場所 弁天池公園南側

参加費

無料



※来年の事業計画ですが、家族みんなの予定に！

みんなの知恵と力で誇れるまちに

『理事会と代議員合同会議』

平成27年10月25日午後1時より門真市立第五中学校で理事会・代議員合同会議がおこなわれました。

この合同会議は、第五中学校区の特徴を生かし、地域会議が、市民の方々からより身近な組織となることを目的に開催されたものです。

まず、五中吹奏楽部の歓迎ミニコンサートの後、大橋修理事長は、「地域会議が設立されて9ヶ月経過しましたが、理事会と代議員が一体となって地域会議の各種取り組みを推進していきたい。今日の合同会議は地域の実情をふまえ、相互に意見を交換する会議です」と挨拶しました。続いて馬場憲二事務局局長が事業の進捗状況及び今後の活動について報告を行いました。

各部会からは「子育て・教育部会」、「健康・福祉部会」、「防災・安心安全部会」の各部会長が、



挨拶をする大橋理事長

これまでの活動を報告。その後、理事会と代議員の意見交換が行われました。

各部会活動は2・3面に

「門真って、めっちゃオモロイやん！」活動を目指します

文化・スポーツ部会 稲 裕次郎

文化・スポーツ部会では、門真の歴史や文化、スポーツに触れて様々な情報を調べたり、時には足を運んで現地の方のお話を頂いたりしています。

会議では、個性溢れるメンバーが熱い議論をとばし、時には脱線もしますが、各々が代議員として誇りをもって取り組んでいます。この会議を通じて、長く住んでいる町の、私の知らない顔が見られて楽しくなります。知らなかった先人たちの功績や歴史を学び、文化・スポーツを通じて子供たちに伝えることが大事な仕事だとつくづく痛感しました。この活動をもって、僕の夢は『門真って、めっちゃオモロイやん!』と、皆に言ってもらえるような活動になればと思っています。

これからも、地域・文化・スポーツを通じて、門真を・故郷を知って行こうと思います。皆様のご協力よろしくお願ひします。



もっと故郷を知りたいと訪れました (心願時)

通学路の安全点検と見守りの検証

子育て・教育部会 白土 清治

子育て・教育部会では、各小学校（北巢本・四宮・東）の通学路の現状を検証するために、9月に登校時の見守り活動を行いました。その結果、いろいろな危険が隣り合わせであることに気づきました。

気づいたこと

- ・登校時、狭い道路に多数の通勤（学）の自転車がスピードを落とさず通りぬける。
 - ・通行時間制限（7-9）や一旦停止線の無視が多い。
 - ・通学路にあたる交差点を強調（目立たせて）してほしい。
 - ・市内幹線道路（R163、八尾枚方線、外環状等）の抜け道として通学路に多くの車両が利用している。
 - ・時間、場所を問わない日常的な通学路の見守りが大切。
- 以上の意見より一人でも多くの実働可能なキッズサポーターの参加が望まれます。

また8月には市役所、警察、学校と合同で、4小学校（古川橋・北巢本・脇田・二島）の通学路安全点検活動に参加しました。子どもたちは危険いっぱいのなか、毎日通学しています。さまざまな立場の人に、いろいろな関わりを持っていただけることが、子どもたちが安全に通学できる方法だと考えています。子育て・教育部会として登（下）校の見守り活動は継続して行いたいと考えています。

登校時の見守り活動

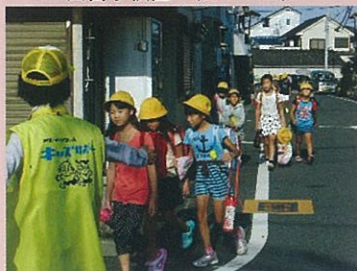
(事務局、部会、公民協働課と)



北巢本小校区 (9/1~4)



四宮小校区 (9/7~11)



東小校区 (9/15~18)

みんなで遊ぼう

健康・福祉部会 橋本久美子

~子ども達は元気いっぱい!



大勢の子どもたちが来てくれました

「みんなで遊ぼう」を、9月10日（木）に済堂自治会館において開催しました。

当日は未就学の子どもを持つ親子10組が参加しました。オープニングは市役所の子育て支援課による手遊びや体操、親と子の「ふれあい遊び」などで体を動かし、「このの葉会」のメンバーが絵本の読み聞かせを行うと、子どもたちの笑顔であふれ、おとなしかった子供たちも、いつしかお友達もでき、おしゃべりしながら、元気いっぱい飛び回っていました。

最後にメンバーが作った手作りのお土産をもらい、子どもたちは「バイバイ」と手を振り、嬉しそうに帰っていきました。

お母さんたちからも「たくさんのお友達が出来ました」「参加して良かった」と好評で、無事に行事を終えることができました。終了後のアンケートには、「これからは是非続けてください」という意見が大半で、今後も五中校区内を回って活動していきたいと考えています。

災害に強い地域づくり 「人と防災未来センター」を訪れました

防災・安全安心部会 土井 保

防災・安全安心部会主催の研修会として、9月6日(日)に神戸市中央区にある「人と防災未来センター」を訪れました。

当日はあいにくの雨模様の天候でしたが、研修会には34名が参加しました。

人と防災未来センターでは、阪神・淡路大震災の経験と教訓を後世に継承し、災害に強い町づくりや地域づくり、私たちの一人ひとりの地域コミュニティとして取り組まなければならない問題の提言や考え方について、被災者である「語り部」の方々からの地震発生の瞬間の様子や、復興に向けての苦労話を含め、詳しく話していただきました。

また、液状化のメカニズム実験やゲームを通して、防災・減災について学ぶことができるコーナー等もあり、提供された震災資料や、特撮とCGを使って震災を体験できるシアターなどを用いて、地震のすさまじさを体感することが出来ました。



液状化のメカニズム実験を見学

環境・まちづくり部会 玉澤 敏雄

私たちの町を、明るく元気に!

私たち環境・まちづくり部会としての取り組みについて議論を積み重ねました。

1、交通不便地域の問題

五中校区から、市役所や健康福祉センター、市民プラザなどに行く場合、自転車かバス・電車等乗り継がなければ目的地には着きません。このような交通アクセスの不便な地域を解消するためには、地元の意見を聞きながら関係機関への要望・協議や連携を持ち、着実に進めなければと考えています。



不法投棄されたゴミ

2、ゴミの不法投棄の問題

環境・まちづくり部会が「まち歩き」を行った時、大量の不法投棄が、長年にわたって放置されている場所が見受けられました。そのため、関係機関への働きかけや代議員とも協力して、数件を撤去しました。不法投棄は一度だけでなく、再び投棄される事も考えておかなければなりません。風紀を乱すこうした不法投棄をなくすため、今後も住民の方々話し合いながら対策を進めていきたいと考えています。



道端の小さな鳥居

3、犬の糞の問題

犬の糞の後始末は、飼い主のモラルが問われる問題なので、注意を喚起する看板等は効果薄です。そのため道端に小さな鳥居を置いたところ、80%以上の効果がありました。今後も時間を有効に活用し、実質的な活動を進めていきたいと考えています。

「夜回り」 を行っています

青年部会
石橋 充広

青年部会では、青少年の健全育成を願い、毎月第2火曜日の20時30分頃より部会メンバー全員で夜間パトロールを実施しています。東小、四宮小、北巢本小の校区を順番に各校区の人より危険な個所、中学生の集まる場所など、説明を受けながら巡回しています。

今後は、学校、PTA、警察等とも協力して実施していきたいと考えています。しかし、校区単位でのパトロールは範囲が広く、1回では回りきれないのが現状ですので、今後は活動者の増員をはかりながら、パトロールの回数を増やしたり、コースを絞る事も必要だと思っています。



拍子木を打ちながらパトロールを実施



西口 博康さん
(岸和田)

この人紹介 ①

岸和田地車保存会

稲穂が黄色に染まり始めると秋祭りの季節がやって来ます。

今年の秋祭りは10月10日、11日で、例年よりも少し早く行われました。

今回は、門真市で現存する地車（だんじり）の中でも古く、また背も高く、岸和田地区を練り歩いている「岸和田氏子中」の西口博康会長（53歳）に話を聞くことができました。

西口さんは、物心がついた子供の頃から祭りが大好きで、地車を引っ張っていました。

「皆んなが一体で一つのものを動かしているんだというカッコよさに憧れました。」と話します。

西口さんが祭りに携われたのが23歳の時。初めて憧れのダンジリに肩を押し入れ、夢中で引っ張りました。「初めは、一人で引っ張っているような気分になり、後で気づくと体はフラフラ、肩がパンパンにはれ上がっていましたが、その時の酒の味は格別でした。」と笑います。

その当時はお囃子（鐘、太鼓）には譜面が無く、口伝えの指導を受け、体でリズムを取りながら感覚で覚えました。少し太鼓をたたける様になると、祭りの世界観が変わり、のめりこんでいったとのこと。今は子供会が主になってお囃子の基本を教え、卒業すると若中会、氏子中会合わせて50人で地車を守っています。

祭りになると「だんじり」は岸和田地区のシンボルとして、またコミュニケーションの場として、今年も大いに盛り上がっています。



迂回しをする岸和田地車
八尾枚方線門真団地東交差点付近

地域会議に参加しませんか

オリジナルブルゾンの完成



五中地域活動に使用するオリジナルブルゾンが完成しました。

今後、活動を行うときはブルゾンを着用して、地域会議をアピールして行きたいと思えます。

だれでも気軽に参加できる地域活動。

ぜひあなたも「第五中学校区地域会議」でご活躍ください。

【編集後記】

季節は巡り、地域会議設立から1年が経とうとしています。節目ごとの出来事も、過ぎてしまえば貴重な経験としての歴史ができました。

地味なことを積み重ね、大きなイベントにも挑戦し、人の輪も大きくなり、組織としてたくましくなったように思います。

【問合せ先】

第5中学校区地域会議
開館日 月・水・金曜日
開館時間 10:00~12:00
13:00~15:00
但し、12月22日(火)~1月7日(木)は休館です。
TEL 072-380-6999
メール 5chuutiikikaigi@ares.eonet.ne.jp